

## 第 2 次沖縄県環境基本計画の概要

### 計画策定について

- 沖縄県環境基本条例第 8 条の規定に基づき、**沖縄県の環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図る基本的な計画**として、「沖縄県環境基本計画」を平成15年 4 月に策定。
- 「沖縄県環境基本計画」が平成24年度に最終年度となったことから、新たな計画として「第 2 次沖縄県環境基本計画」（以下、「基本計画」という。）を平成25年3月に策定。

### 計画の性格・役割

「沖縄 21 世紀ビジョン」及び「沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」を環境面から推進する計画として位置づけ。

### 計画の期間

**平成25年度～令和 4 年度（10年間）**

沖縄 21 世紀ビジョン実施計画の見直し及び本県の環境及び社会経済の状況等の変化を踏まえ、平成30年10月に見直しを行った。引き続き必要に応じて本計画の見直しを行う。

### 計画の目標

【沖縄県が目指す環境像】  
豊かな自然環境に恵まれた安全・安心でやすらぎと潤いのある沖縄県

#### 【沖縄県環境基本条例の基本理念】

- 恵み豊かな環境の享受と将来世代への継承
- 環境への負荷の少ない持続的発展が可能な社会の構築
- 人と自然が共生し、豊かな自然環境の保全と快適な生活環境の実現
- 地球環境保全の積極的な推進

参加  
循環  
共生  
地球環境保全

#### 基本目標

- 循環 「環境への負荷の少ない循環型の社会づくり」
- 共生 「人と自然が共生する潤いのある地域づくり」
- 参加 「環境保全活動への積極的な参加」
- 地球環境保全 「地球環境の保全に貢献する社会づくり」
- 環境と経済 「環境と経済が調和する社会づくり」

### 計画の推進体制

- ・計画の各分野の施策や取組は、主要なものについては定量的な指標を設定し、毎年度その達成度を把握することにより、計画の進捗状況を点検する。
- ・進捗状況の点検は、PDCAサイクルの考え方にに基づき実施する。
- ・計画の進行管理は、庁内部局横断組織である「沖縄県環境基本計画推進会議」で行う。

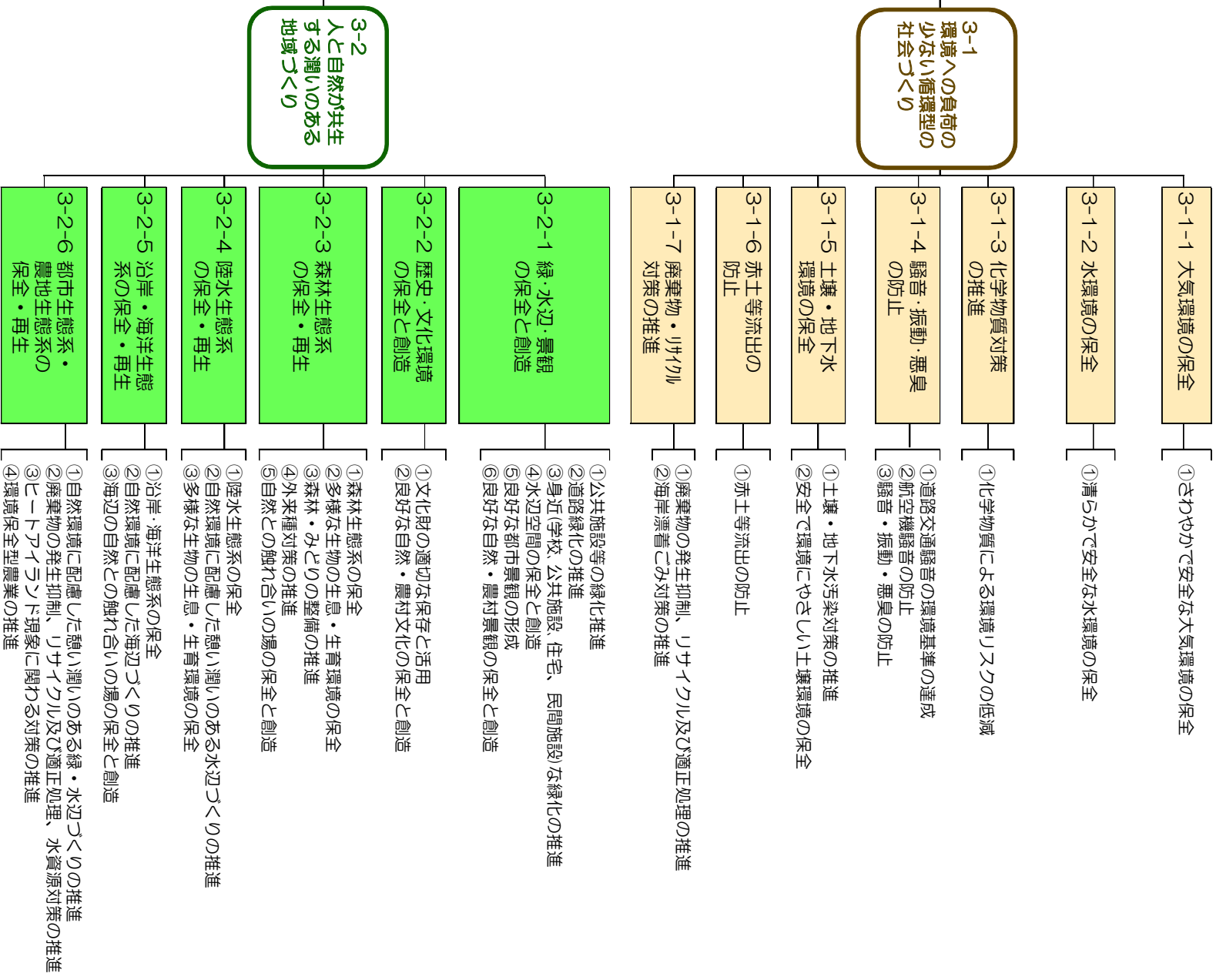
計画では 5 つの基本目標について、それぞれの施策の基本的方向を明らかにするとともに、その方向に沿った各種環境保全施策を明示している。  
※次頁「第2次沖縄県環境基本計画の施策体系図」を参照

豊かな自然環境に恵まれた安全・安心でやすらぎと潤いのある沖縄県

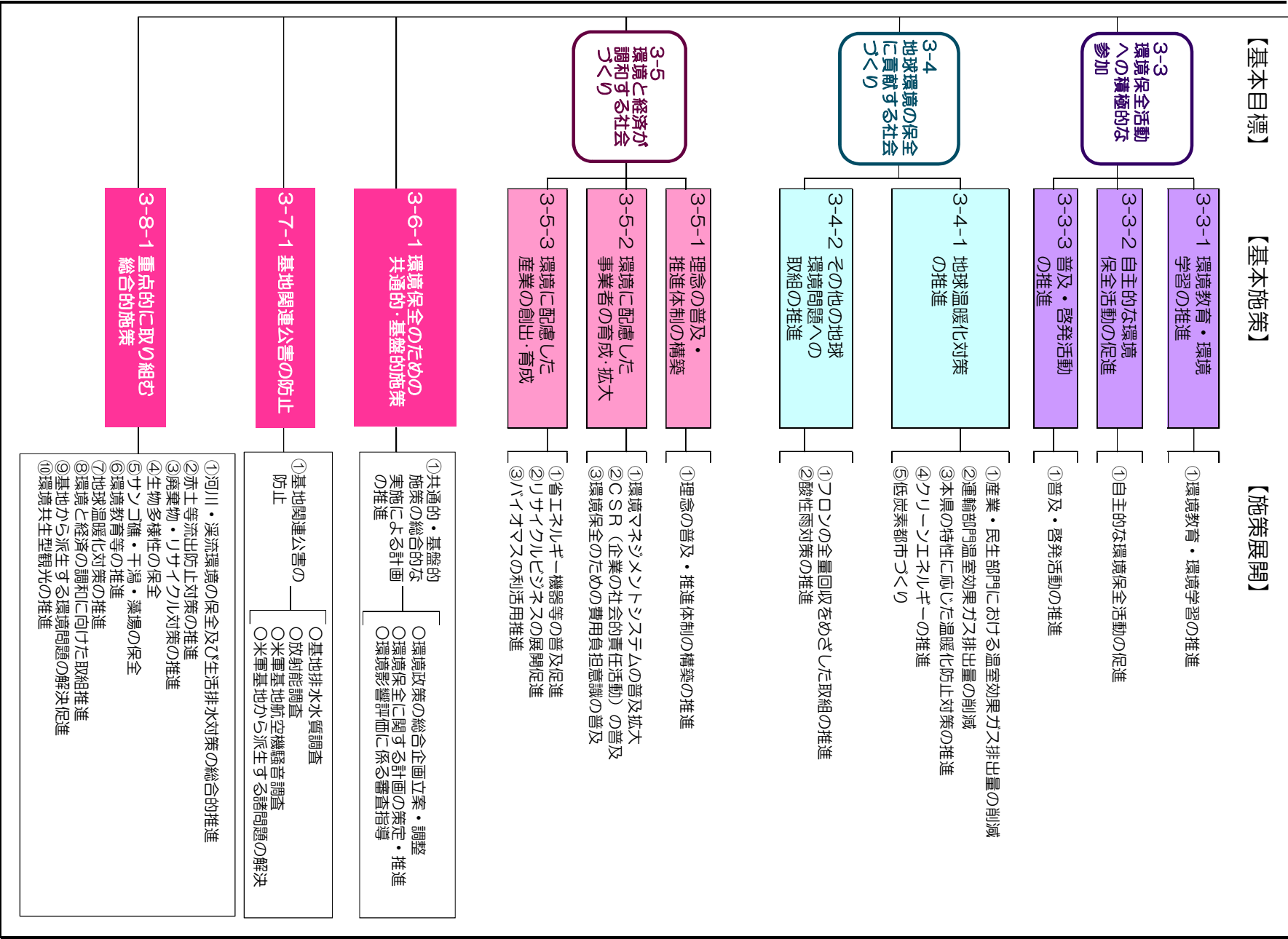
【基本目標】

【基本施策】

【施策展開】



# 本計画の施策体系図



# 沖縄 21 世紀ビジョン基本計画と第 2 次沖縄県環境基本計画の関連

「第 2 次沖縄県環境基本計画」は、「沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」を環境の面から推進する個別計画

## 沖縄 21 世紀ビジョン基本計画

### 基本施策

#### 【将来像Ⅰ】 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島

- (1) 自然環境の保全・再生・適正利用
- (2) 持続可能な循環型社会の構築
- (3) 低炭素島しょ社会の実現
- (4) 伝統文化の保全・承継及び新たな文化の創造
- (6) 価値創造のまちづくり
- (7) 人間優先のまちづくり

#### 【将来像Ⅱ】 心豊かで、安全・安心に暮らせる島

- (5) 米軍基地から派生する諸問題及び戦後処理問題の解決

#### 【将来像Ⅲ】 希望と活力にあふれる豊かな島

- (2) 世界水準の観光リゾート地の形成
- (6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
- (7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興

## 第 2 次沖縄県環境基本計画

### 基本目標

3-1

環境への負荷の少ない  
循環型の社会づくり

3-2

人と自然が共生する潤い  
のある地域づくり

3-3

環境保全活動への積極的な参加

3-4

地球環境の保全に貢献する社会づくり

3-5

環境と経済が調和する社会づくり

3-6 環境保全のための共通的・基盤的施策

3-7 基地公害の防止のための施策

### 基本施策

- 3-1-1 大気環境の保全
- 3-1-2 水環境の保全
- 3-1-3 化学物質対策の推進
- 3-1-4 騒音・振動・悪臭の防止
- 3-1-5 土壌・地下水環境の保全
- 3-1-6 赤土等流出の防止
- 3-1-7 廃棄物・リサイクル対策の推進

- 3-2-1 緑・水辺・景観の保全と創造
- 3-2-2 歴史・文化環境の保全と創造
- 3-2-3 森林生態系の保全・再生
- 3-2-4 陸水生態系の保全・再生
- 3-2-5 沿岸・海洋生態系の保全・再生
- 3-2-6 都市生態系・農地生態系の保全・再生

- 3-3-1 環境教育・環境学習の推進
- 3-3-2 自主的な環境保全活動の促進
- 3-3-3 普及・啓発活動の推進

- 3-4-1 地球温暖化対策の推進

- 3-5-3 環境に配慮した産業の創出・育成

## 第2次沖縄県環境基本計画の進捗管理について

### 目 的

計画で掲げる施策展開ごとの取組状況を定期的に点検・評価し、計画の着実な推進を図る。

### 方 針

#### 施策の効果的な実施

各基本施策を構成する「主な取組」について、できる限り客観的な指標を用いてPDCAによる進捗管理を行う。

#### 目標の達成度合いを評価

各取組の目標に照らした達成状況を評価することで、施策の実施が県民に対してどの程度の効果をもたらしたのか（今後もたらすのか）という視点に立った行政を推進する。

#### わかりやすい説明

進捗管理や評価結果の公表により、取組の実施効果を県民に対して明らかにする。

### 対 象

基本計画第3章で掲げる施策展開ごとの「主な取組」を対象とする。

※基本計画に示す「主な取組」の多くが「沖縄県21世紀ビジョン実施計画」に示される「主な取組」である。

### 手 順

(1) 所管課において各取組の年度別計画に対する実績の状況について、5段階評価を行い、「第2次沖縄県環境基本計画進捗管理票【公表用】」を作成する。

(2) (1)の結果を基に、環境部（環境政策課）において全体の進捗管理を把握するための資料（進捗状況総括表等）を作成する。

(3) (2)でとりまとめた結果について、「環境基本計画推進会議幹事会」（以下、「推進会議幹事会」という。）で報告・確認する。

(4) (3)の結果を、「環境基本計画推進会議」に報告するとともに、進捗状況の確認・評価を行い、施策の着実な推進につなげる。

(5) 県民への公表

(1)の進捗管理票及び(2)の評価結果を、県環境政策課ホームページにおいて公表する。また、県民等からの意見を募集し、施策に反映させる。

